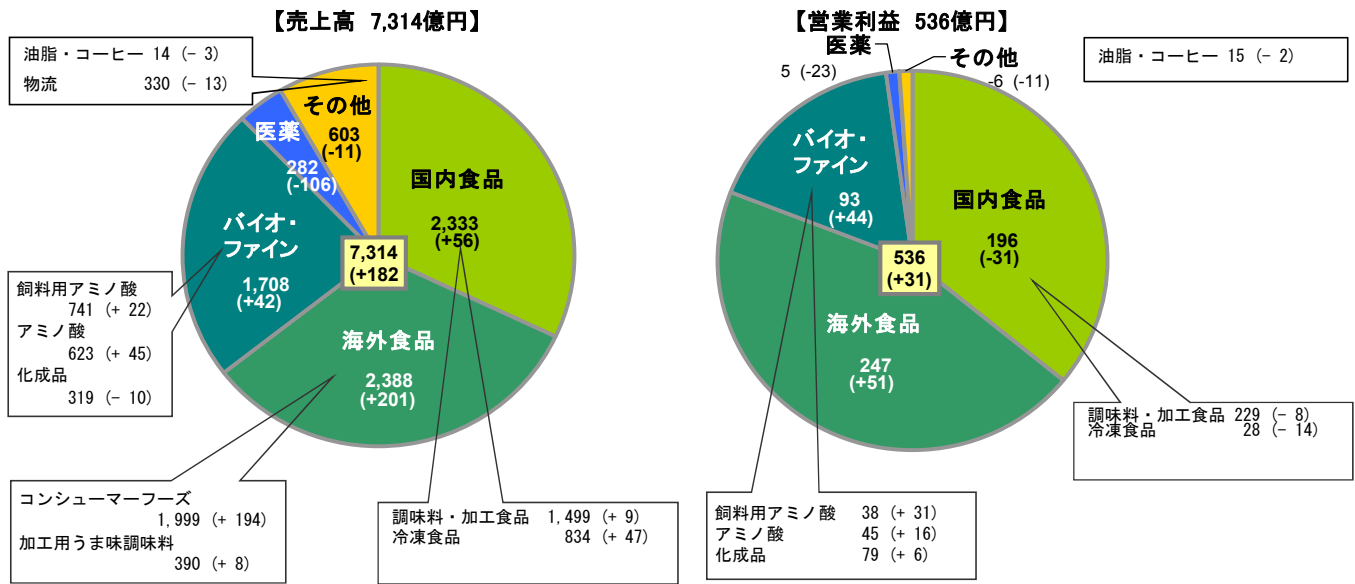


1. 売上高・営業利益\*1 事業区分別構成 (2014年4月～2014年12月)

(億円、( )内対前年増減)



\*1 2015年3月期より、以下の通り会計方針を変更しております。  
販売拡大の目的で得意先に支払う販促値引き等を売上高から控除。(2013年3月期以降、過去数値組替済み)

2. 事業区分と製品区分

事業区分	内訳	主要製品
国内食品	調味料・加工食品	【家庭用】「味の素」、「ほんだし」、「Cook Do」、「クノールカップスープ」、「味の素KKコンソメ」、「ピュアセレクト マヨネーズ」、ギフト各種 【業務用】外食用調味料・加工食品、加工用調味料(天然系調味料、酵素製剤「アクティバ」) ※加工用調味料の海外分は、国内食品セグメントに含まれます。)、弁当・惣菜、ベーカリー製品
	冷凍食品	「ギョーザ」、「やわらか若鶏から揚げ」、「プリプリのエビシューマイ」、「エビ寄せフライ」、「具だくさんエビピラフ」、「洋食亭ジューシーハンバーグ」
海外食品	コンシューマーフーズ	家庭用・外食用「味の素」(各国)、「Ros Dee」(タイ/風味調味料)、「Masako」(インドネシア/風味調味料)、「Aji-ngon」(ベトナム/風味調味料)、「Sazon」(ブラジル/風味調味料)、「AMOY」(香港/中華系液体調味料)、「YumYum」(タイ/即席麺)、「Birdy」(タイ/コーヒー飲料)、「Birdy」3in1(タイ/粉末飲料)、「CRISPY FRY」(フィリピン/メニュー用調味料)
	加工用うま味調味料	食品加工業向け「味の素」、核酸系調味料 ※加工用うま味調味料の日本国内売上分は海外食品セグメントに含まれます。
バイオ・ファイン	飼料用アミノ酸	リジン、スレオニン、トリプトファン
	アミノ酸	【医薬用・食品用アミノ酸】アルギニン、グルタミン、バリン(輸液用途・飲料用途等) 【甘味料】アスパルテーム、「パルスweet」 【製薬カスタムサービス】抗癌剤、自己免疫疾患、エイズ薬、ジェネリック原薬、植物抽出品等
	化成品	【化粧品原料】「アミノソフト」、「アミライト」(マイルド洗浄剤)、「アジデュウ」(湿潤剤) 【化粧品】「Jino」 【電子材料】「ABF」(プリント配線板用層間絶縁フィルム)
医薬	医薬品*1	【医薬品】消化器疾患(「リーバクト」、「エレンタール」、「モビブレップ」)、代謝性疾患 他(「アテレック」、「ファスティック」、「アクトネル」、「アテディオ」)
その他	—	【健康ケア】健康基盤食品(「グリナ」、「カプシエイト」)、機能性栄養食品(「アミノバイタル」)、医療用食品(「メディエフ」、「インパクト」) 【その他】物流、油脂・コーヒー、各種サービス他

\*1 「ソリタ-T」、「ピーエヌツイン」等の輸液・透析剤は2013年7月1日よりエイワイファーマ株式会社へ事業移管しております。

3. 国内食品

(1) 主要製品 家庭用市場シェア(当社推定)\*1

製品領域	ブランド	市場規模 (億円)	2013年度		2014年度	
			当社シェア(順位)		市場規模予想 (億円)	当社シェア (順位)
			4-9月	年度		
うま味調味料	「味の素」「ハイミー」	69	91%(1位)	92%(1位)	63	92%(1位)
和風だしの素	「ほんだし」	419	56%(1位)	57%(1位)	411	56%(1位)
コンソメ	「味の素KKコンソメ」	125	67%(1位)	65%(1位)	125	66%(1位)
スープ	「クノール」	862	34%(1位)	37%(1位)	874	33%(1位)
マヨネーズ類	「ビュアセレクト」	480	29%(2位)	28%(2位)	462	27%(2位)
合わせ調味料	「Cook Do」 「Cook Do きょうの大皿」	786	29%(1位)	28%(1位)	794	29%(1位)

データの見直しにより、数値を変更しております。

\*1 消費者購入価格ベース

(2) 国内食品家庭用/業務用比率

(単位:億円)

		2013/4-9	2013/4-12	2013年度	2014/4-9	2014/4-12
調味料・ 加工食品*1	売上高	922	1,490	1,962	927	1,499
	家庭用*2	50%	53%	53%	50%	52%
	業務用*3	50%	47%	47%	50%	48%
冷凍食品	国内向け売上高*4	565	853	1,124	576	872
	家庭用	62%	62%	62%	61%	61%
	業務用	38%	38%	38%	39%	39%

\*1 2014年3月期より、総発売元取引の「ケロッグ」製品について、過去数値を純額表示へ組替しております

\*2 家庭用:家庭用調味料・加工食品、ギフト \*3 業務用:業務用調味料・加工食品、加工用調味料、弁当・惣菜、ベーカリー

\*4 国内向け売上高は、総売上高で記載しております

4. 海外食品

MSG、核酸系調味料 当社推定市場規模

	2012年度				2013年度			
	中国	その他	計	当社シェア	中国	その他	計	当社シェア
MSG(千ト)	1,500	1,380	2,880 *1	約20%	1,540	1,420	2,960 *2	約20%
核酸系調味料(千ト)	-	-	34	約35%	-	-	37	約30%

\*1 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強 \*2 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強

5. バイオ・ファイン

(1) 飼料用アミノ酸 市況及び当社推定市場規模

	2011年度	2012年度	2013/10-12	2013年度	2014/4-9	2014/10-12	2014年度 予想*2
スプレッド(US <sup>ドル</sup> /ST)*1	95	190	270	255	285	230	240前後
市場価格 (US <sup>ドル</sup> /kg・ CIFベース)	リジン	2.35	2.15	1.50	1.60	1.35	1.45前後
	スレオニン	2.45	2.30	2.00	2.05	2.20	2.75前後
	トリプトファン	15	17	14	15	16	17前後
市場規模 (千ト)	リジン	1,700	1,950	/	2,100	/	2,200前後
	当社シェア	20%前後	20%前後	/	15-20%	/	15%前後
	スレオニン	270	330	/	400	/	430前後
	当社シェア	30%前後	30%前後	/	30%前後	/	25%前後
	トリプトファン	6	9	/	14	/	23前後
当社シェア	40%前後	45%前後	/	35%前後	/	20%前後	

\*1 スプレッドはシカゴ商品取引所(CBOT)の大豆粕とトウモロコシの価格差

\*2 スプレッドおよび市場価格は弊社業績予想の前提とは一致しません

(2) アミノ酸系甘味料アスパルテーム 当社推定市場規模

	2012年度		2013年度		2014年度予想	
	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア
アスパルテーム(千ト)	24.5前後	30%前後	25.0前後	30%弱	25.0前後	30%弱

6. 医薬

(1) 当社グループ主要製品 薬価売上(味の素製薬㈱推定)

(単位:億円)

領域	製剤	発売年月	効能または分類	販売者	2013年度	2014/4-12	前年比
消化器疾患	「リーバクト」	1996年 5月	分岐鎖アミノ酸製剤	味の素製薬㈱	148	103	89%
	「エレンタール」	1981年 9月	成分栄養剤	味の素製薬㈱	77	59	99%
	「マースレン」	2012年 7月	胃炎・潰瘍治療剤	味の素製薬㈱	35	22	83%
	「モビフレップ」	2013年 6月	経口腸管洗浄剤	味の素製薬㈱	8	18	373%
	「ニフレック」	1992年 6月	経口腸管洗浄剤	味の素製薬㈱	22	13	73%
	「ハバンED」	1991年 9月	肝不全用成分栄養剤	味の素製薬㈱	9	6	88%
代謝性疾患 他	「アテック」	1995年12月	持続性カルシウム拮抗降圧剤	持田製薬㈱	146	91	80%
	「アケネル」	2002年 5月	骨粗鬆症治療剤	エーザイ㈱	100	69	89%
	「ファスティック」	1999年 8月	速効型食後血糖降下剤	持田製薬㈱	18	10	74%
	「アティオ」	2014年 5月	選択的AT1受容体ブロッカー/持続性Ca拮抗薬合剤	持田製薬㈱	-	4	-

<参考> 薬価改定の影響:2014年4月 -約6%

## (2) 開発パイプライン

2015年1月

領域	名称	開発状況	適応	備考
消化器疾患	AJG511	Phase III	潰瘍性大腸炎	導入品 (Dr. Falk Pharma社)
	AJM300	Phase III	潰瘍性大腸炎	
	AJG533	Phase II	慢性便秘	導入品 (アルビレオ社)
代謝性疾患	「ファステック」	申請中	2型糖尿病	DPP-4阻害剤との併用

## (3) 最近発売の新製品 (2014年1月以降)

2015年1月

領域	名称	発売年月	効能又は分類	備考
代謝性疾患	「アテディオ」	2014年5月	高血圧症	配合剤 (バルサルタン/シルニジピン)

※本資料には、当社推定に基づく見通しの値が含まれております。  
 経済状況や為替環境等の影響により、実績の値は見通しとは異なる可能性があります。  
 本資料の値は四捨五入で表示しております。